

ろんぷん

2018年10月25日放送：盛り顔

論文①【自撮り写真の目にどれだけ盛れば魅力が下がるのか - 「盛り」感性の性差・地域差の検討-】

情報処理学会研究報告 Vol.2018-EC-47 No.9 2018/3/16

著者： 増田知之（筑波大学 准教授）

小関美咲、シャオ・リュウチェン、加藤隼平（筑波大学大学院 修了）

山中敏正（筑波大学 教授）



左： 論文著者 増田知之 筑波大学准教授

中： 論文プレゼンター たんぽぽ・白鳥久美子さん *顔半分だけ盛る

右： 論文著者 小関美咲 筑波大学大学院修了



20代女性の平均顔を作成し、目に対して盛りを施して20代男女が“盛り過ぎ”と感じる境界線を調査。結果、性別・地域差を問わず、若者には“盛り”に対して共通した感性が存在することが分かった。

論文②「浮世絵の非写実的表現に関する3次元幾何学的分析」

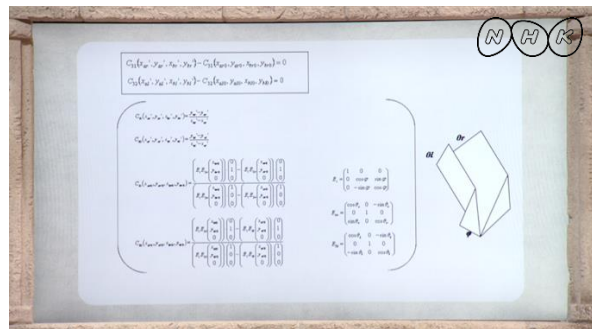
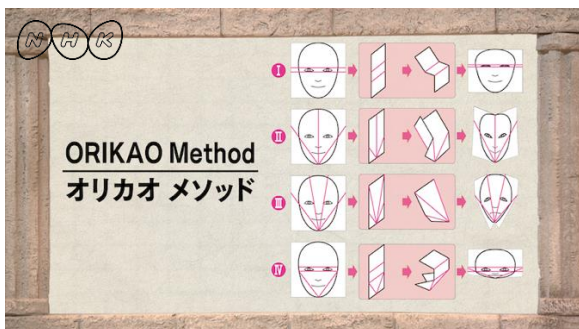
太田記念美術館 紀要 浮世絵研究 第2号 2012/03

著者：久保友香（東京大学大学院 特任研究員）



左端：論文著者 久保友香 東京大学大学院特任研究員

右端：ゲスト りゅうちえるさん



古墳の壁画から現代の漫画まで様々な美人画を分析した結果、各時代に共通した盛り顔があることを発見。さらに現代の顔を折り紙の要領で折り、見る角度を組み合わせることで、各時代の美人画に近づけることが可能に。また、この折り角度を求める数式も組み立てた。